遠藤原子力委員長代理の海外出張報告について

平成 15 年 11 月 25 日 内閣府原子力担当

1.目的

大韓民国ソウルで開催される最近の北朝鮮情勢に関する国際会議に出席し、KEDOや今後の北朝鮮を巡る原子力情勢などに関する議論に参加する。

- 2. 出張者及び日程
- (1)出張者:遠藤 原子力委員長代理
- (2)日程:11月19日(水)~22日(土)

11月19日(水)日本発 ソウル着

20日(木)北朝鮮に関する国際会議出席

21日(金)北朝鮮に関する国際会議出席

22日(土)ソウル発 日本着

- 3. 北朝鮮に関する会議概要
- (1)日 時:平成15年11月20日及び21日
- (2)場 所:ソウル市 新羅ホテル
- (3) 主催者:韓国外交安保研究院、米国戦略国際問題研究所(CSIS)他
- (4)出席者:日本(遠藤 原子力委員長代理、伊豆見 静岡県立大学教授、

山岡 読売新聞論説委員 他)

米国(プリチャード 前国務省朝鮮半島和平担当特使 他) 及び韓国、中国、ロシア、EUの朝鮮問題研究者 約20-30名

(5)討議内容

- a . K E D O のプロセスから何を学ぶか (遠藤 原子力委員長代理のリードオフに基づき討議)
- b. 北朝鮮とマルチラテラリズム(多国間主義)
- c . 北朝鮮の核兵器開発の現状と意図
- d . 北朝鮮の核兵器開発に対する国際社会の対応
- e . 解決策の模索
- f.東アジアにおけるマルチラテラリズムの将来